

道路後退届出書類

自主後退（無償使用）の場合

提出書類（各2部）	備考
道路後退計画届出書(様式第1号)	太枠内を記入
道路後退計画承認通知書(様式第3号)	太枠内を記入
誓約書（様式第2号）	建築主（自署）・工事監理者・工事施工者の署名、日付・敷地の地名地番の記入 ※支障工作物等がある場合 ・撤去予定日 ・早急に撤去できない場合はその理由
公図（法務局発行のもの）	1部は法務局発行のもの、1部はコピー可
建築計画概要書の写し （第一面から第三面）	

寄附後退の場合（下記の寄附後退における注意事項必読）

提出書類（各2部）	備考
道路後退計画届出書(様式第1号)	太枠内を記入
道路後退計画承認通知書(様式第3号)	太枠内を記入
寄附申込書(様式第5号)	土地所有者の住所・氏名を記入 寄附する地番（分筆元）を記入（面積等は書かなくてもよい）
誓約書(様式第2号)	建築主（自署）・工事監理者・工事施工者の署名、日付・敷地の地名地番の記入 ※支障工作物等がある場合 ・撤去予定日 ・早急に撤去できない場合はその理由
公図（法務局発行のもの）	1部は法務局発行のもの、1部はコピー可
土地登記簿謄本	
登記原因情報兼登記承諾書 <small>後日提出可能</small> （参考様式）	土地所有者の住所、氏名、 <u>実印押印</u> （捨印） 日付は入れない 分筆する筆数分の枚数の白紙（A3）と承諾書をホチキスでとめ、見開き部に <u>実印</u> で割印
印鑑証明書（土地所有者） <small>後日提出可能</small>	1部は原本 、1部はコピー可
建築計画概要書の写し （第一面から第三面）	
道路後退(寄附)について建築主へのお願い【都城市提出用】	

寄附後退における注意事項（寄附後退…道路後退した用地を都城市に寄附すること）

- 当該用地に抵当権等の所有権以外の権利が設定されている場合は、届出者が抵当権者等と協議を行い、「寄附部分における抵当権等部分抹消承諾」を得る必要があります。
- 寄附後退による分筆測量や所有権移転は市の業務として行うため、一定期間を要します。なお、業務期間確保のうえで、年度末の3月末までに業務完了が困難な場合、翌年度4月から業務に着手する場合があります。
これらをご理解の上で申し込みをお願いします。また、以下のような場合、寄附受納はできません。
 - 業務に関し、届出者やその関係者から測量や後退杭の設置などで作業期日指定等がある場合
 - 抵当権者から抵当権の抹消承諾が得られない場合
 - 協議したものを除き、地上・地盤面下に既存建築物等の残置がある場合 など
- 届出者に起因し寄附が不成立となる場合、市は関連する業務を中止し、届出者に業務費用の賠償を求めます。

道路後退計画届出書

都城市建築行為等に係る道路拡幅整備に関する指導要綱第5条第1項の規定により道路後退計画を届け出ます。併せて後退杭の支給を申請します。

年 月 日

都 城 市 長 宛て

届 出 者 住 所
(建 築 主) 氏 名^{※3}

TEL () -

敷地の地名地番		都城市			
土地所有者		住所 氏名			
設計者資格 住所・氏名		() 級建築士 () 登録第 号 ※3			
後退員	公 図	m	道路の	市道 号線・位置指定	
	現 況	m	種 別	開発行為・里道・農道・私道	
道路	境界査定 の有無	・家屋調査士調査済 (調査士氏名) ・道路管理者確認済・未調査・調査予定 (年 月 日)			
後退用地	後退幅	m (延長 m ・ 面積 m ²)			
	後退用地内の 工作物等	・建築物・擁壁・門・塀・植栽・電柱・量水器・公共柵 ・撤去済・無・未撤去 (撤去予定 年 月 日)			
	道路と敷地 の高低差	・有 (m) ・無	後退用地 の寄附	・寄附する (注1) ・寄附しない	
後退杭等 必要本数	後退杭必要本数	本	支給本数	後退杭 本	
	中心標必要本数	本		中心標 本	
設置予定	年 月 日		支給日	年 月 日	
受 付	現 場 調 査		備 考		承 認
	年 月 日		路線指定 -		
	立会者				
	調査員				
	調査員				

※ 記入上の注意

- 1 太線内を記入してください。
- 2 届出者欄はなるべく自署してください。
- 3 **署名を行う場合は、押印は不要です。**
- 4 建築計画概要書の写しには撤去工作物及び後退杭の位置を記入してください。
- 5 添付書類 建築計画概要書の写し、公図、寄附される場合は土地の登記事項証明書、土地所有者の印鑑証明書

注1) 寄附される場合は、基本的に公図を基に後退幅を確定させます。したがって、公図の状況により“現況道路幅員から想定される後退幅”と“寄附していただく後退幅”が異なることがあります。あらかじめ御了承ください。

道路後退に関する誓約書

年 月 日

都 城 市 長 宛て

建 築 主 住所

氏名※

工 事 監 理 者 住所

氏名※

工 事 施 工 者 住所

氏名※

今回下記の敷地の建築工事にあたり、敷地が接する道路の幅員が4メートル未満であるので、都城市建築行為に係る道路拡幅整備に関する指導要綱第4条第1項の規定に基づいて、道路境界線

（現在の道路中心線から2メートル後退した線）

（現在の道路の反対側の境界線より4メートル後退した線）

より突出して建築物、擁壁、門、塀、植栽等の工作物を築造しないことを誓約します。

現在道路後退用地に築造されている建築物、擁壁、門、塀、植栽等の工作物については、都城市建築行為に係る道路拡幅整備に関する指導要綱第5条第2項の規定に基づいて撤去することとしますが、下記の理由により建築確認申請書提出までに撤去することが困難なので、次の撤去予定日までに工作物等の撤去を完了することを誓約します。

（撤去工事予定日 年 月 日）

また、都城市建築行為に係る道路拡幅整備に関する指導要綱第4条第2項から第4項の規定に基づき、道路後退用地は、現在の道路と同程度に整備、維持管理し、一般の交通の用に供することとします。

もし違約したときは、いかなる処分を受けても異議はありません。

記

1 敷地の地名地番 都 城 市

2 撤去した（予定）

3 工 作 物 等

（延長 m）

3 撤去できない理由

※ 署名を行う場合は、押印は不要です。

道路後退計画承認通知書

都城市建築行為等に係る道路拡幅整備に関する指導要綱第6条の規定により道路後退計画を承認したので通知します。

年 月 日
承認番号第 号

都城市長

届出者住所氏名					
敷地の地名地番		都城市			
土地所有者		住所		氏名	
設計者資格		() 級建築士 () 登録第		号	
住所・氏名		※4			
後退員	公 函	m	道路の種 別	市道 号線・位置指定	
	現 況	m		開発行為・里道・農道・私道	
道路の有無	境界査定	・家屋調査士調査済（調査士氏名） ・道路管理者確認済・未調査・調査予定（ 年 月 日）			
後退用地	後退幅	m（延長 m・面積 m ² ）			
	後退用地内の工作物等	・建築物・擁壁・門・塀・植栽・電柱・量水器・公共樹 ・撤去済・無・未撤去（撤去予定 年 月 日）			
	道路と敷地の高低差	・有（ m） ・無	後退用地の寄附	・寄附する ・寄附しない	
後退杭等必要本数	後退杭必要本数	本	支給本数	後退杭 本	
	中心標必要本数	本		中心標 本	
設置予定	年 月 日		支給日	年 月 日	
受付			備考		

※ 注意事項

- 1 （寄附をしない場合）この承認通知書の交付を受けたら、速やかに後退杭を設置し、道路後退杭設置完了報告書を提出してください。
- 2 後退用地内に工作物等がある場合は上記の撤去予定日までに撤去してください。
- 3 寄附される場合は、基本的に公函を基に後退幅を確定させます。したがって、公函の状況により“現況道路幅員から想定される後退幅”と“寄附していただく後退幅”が異なることがあります。あらかじめ御了承ください。
- 4 署名を行う場合は、押印は不要です。

寄 附 申 込 書

年 月 日

都 城 市 長 宛て

土地所有者 住所

氏名※

このたび、私所有の下記の土地を、道路敷地として都城市に寄付したいので、都城市建築行為に係る道路拡幅整備に関する指導要綱第10条第2項の規定により寄附を申し込みます。

記

1 寄附土地の表示

土地の地名地番	地目	地積（㎡）	延長（m）	所有権以外の権利
都城市				
都城市				
都城市				
都城市				

2 寄附の主旨 公共用道路敷地

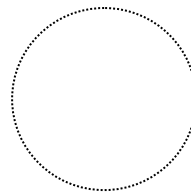
3 抵当権等 この土地について抵当権、地上権、賃借権、その他の所有権以外の権利の設定があるときは、寄附受納までに抹消し、第三者から求償等の申し出があるときは私が責任をもって解決します。

4 添付書類

- (1) 公図の写し（原本）
- (2) 土地登記事項証明書

※ 署名を行う場合は、押印は不要です。

(参考様式)



登記原因証明情報兼登記承諾書

1 登記の要項

- (1) 登記の目的 所有権移転
- (2) 登記の原因 年 月 日 寄附
- (3) 当事者 登記権利者 甲 都城市 代表者 市長 池田 宜永
登記義務者 乙
- (4) 不動産 所在 都城市
地番
地目
地積

2 登記の原因となる事実又は法律行為

- (1) 乙は、甲に対し、年 月 日、本件不動産を寄附し、甲はこれを受諾した。
- (2) よって、本件不動産の所有権は、同日、乙から甲に移転した。

3 上記のとおり、都城市に寄附したことに相違ありません。よって、上記土地を都城市有地として所有権移転登記を為す事を承諾致します。

年 月 日

土地所有者 住所

氏名

印

都城市長 あて

この様式については押印が必要です。

補 償 金 交 付 申 請 書

年 月 日				
都 城 市 長 宛て				
建築主	住所 ----- 氏名※ ----- 電話 -----			
工作物等 の所有者	住所 ----- 氏名※ ----- 電話 -----			
都城市建築行為等に係る道路拡幅整備に関する指導要綱第11条第3項の規定に基づき、道路後退用地内に存在する工作物等の補償金の交付を申請します。				
工作物等の所在地				
工 作 物 等 の 撤 去 補 償 対 象 物	<input type="checkbox"/> 擁壁 <input type="checkbox"/> 門 <input type="checkbox"/> 塀 <input type="checkbox"/> その他			
道 路 拡 幅 用 地 の 工 作 物 等 明 細				
種 類	高 さ (m)	長 さ (m)	構 造	備 考

- 添付書類 1 案内図
 2 工作物等配置図、現況写真、現況構造図、新設工作物等配置図

[注意] 道路拡幅用地の工作物等明細欄は、工作物等の種類別に記載してください。

※ 署名を行う場合は、押印は不要です。

後 退 工 事 完 了 届

年 月 日	
都 城 市 長 宛て	
建築主	住所 ----- 氏名* ----- 電話 -----
工作物等 の所有者	住所 ----- 氏名* ----- 電話 -----
都城市建築行為等に係る道路拡幅整備に関する指導要綱第11条第5項の規定に基づき、後退工事が完了したので届け出ます。	
工作物等の所在地	都城市
工事完了年月日	年 月 日
検査年月日	年 月 日
検査結果	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 不適
受付年月日及び番号	年 月 日 第 号

（注）太枠の中のみ記入してください。

※ 署名を行う場合は、押印は不要です。

上記の届出の後退工事の完了を確認する。

年 月 日

都城市建築対策課長